



郷原町での指針値を超過した河川周辺の飲用井戸の調査結果について

郷原町の河川における有機フッ素化合物の一種であるPFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）及びPFOA（ペルフルオロオクタン酸）が指針値を超過した件を受け、河川周辺の飲用井戸について水質調査を行い、検査結果が判明しましたのでお知らせします。

1 概要

11地点において、PFOS及びPFOAの調査を行った結果、全て指針値内でした。

2 調査結果

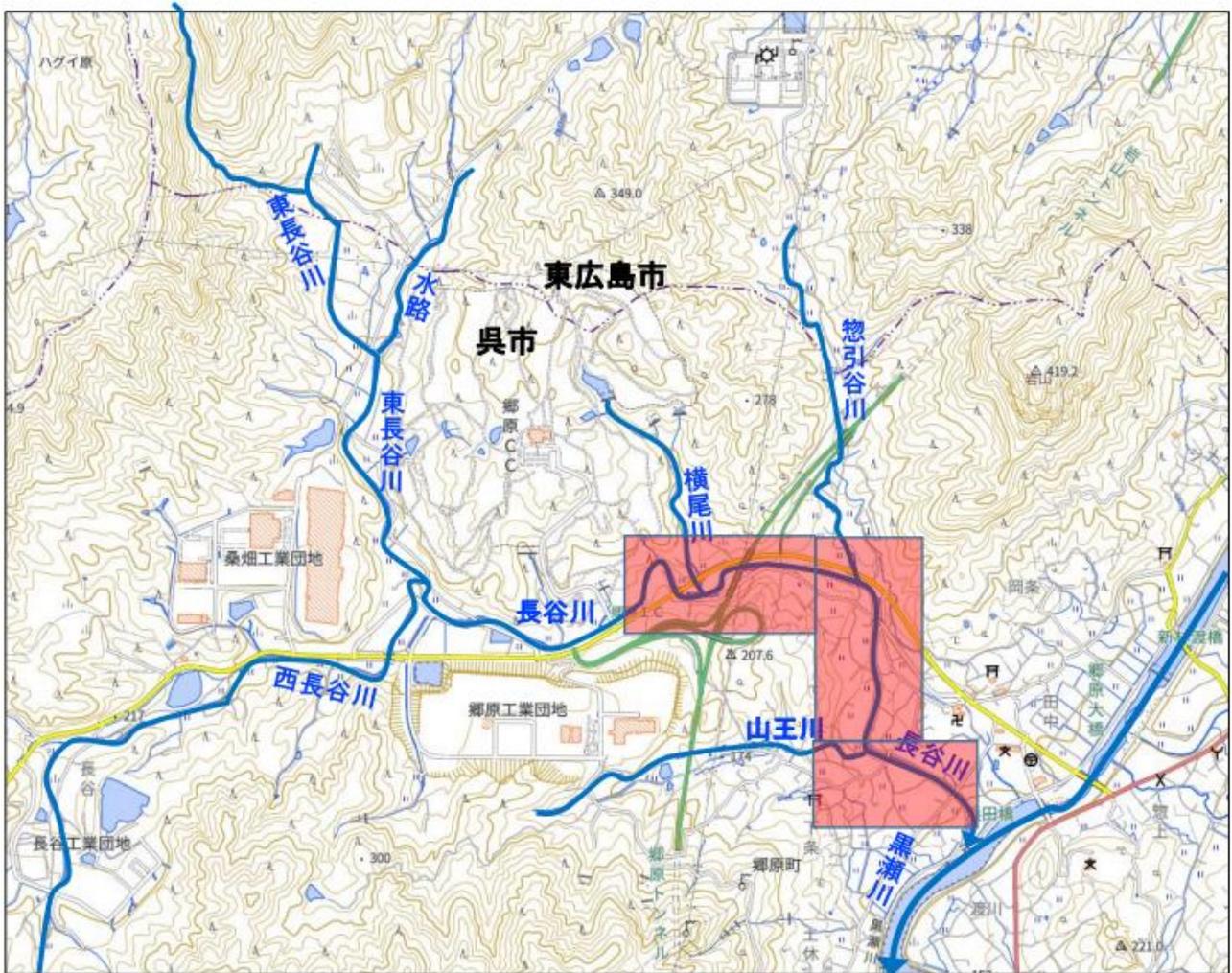
採水日	採水地点	濃度 (ng/L)	指針値
		PFOS及びPFOA (合計値)	
R7.12.4	1	21	50ng/L (PFOS及びPFOAの合計値)
	2	10	
	3	12	
	4	ND	
	5	ND	
	6	26	
	7	1.6	
	8	0.6	
	9	0.4	
	10	1.8	
R7.12.5	11	1.8	

※NDとは定量下限値未満のことです。

※井戸の場所は、個人のご協力による調査のため、公表は差し控えます。

3 今後の対応

- 河川等で指針値を超過した地点について、国が定めた「PFOS 及び PFOA に関する対応の手引き〈第2版〉」（令和6年11月環境省）に基づき、定期的にモニタリング調査を実施し、水質の推移を監視します。
- 引き続き、広島県と協議を行っていきます。



電子国土WEB（国土地理院）を加工して作成

 : 地下水を採水したエリア